



学校だより vol.3

請戸小学校「元気だった会」～みんなの心をつないで～

3.11東日本大震災、そして原発事故避難から1年8カ月余りが経過しました。

この間、故郷を追われ、離ればなれになった子どもたちや保護者の皆さんの心をつないでいきたいという思いで、請戸小学校再会の集い「元気だった会」を開催してきました。第1回目は、平成23年12月23日、福島県農業総合センターを会場に行いました。開場時刻前からたくさんの皆さんが集まり、ロビー等で避難以来の再会を喜び合う姿に、胸が詰まりました。開会式では初対面となる校長のあいさつにもしっかりと耳を傾け、全体ゲームで心身の緊張をほぐすことができました。また、学年集会では、元担任の先生を中心に級友と楽しい時間を過ごし、9カ月間の距離が一気に縮まったような気がしました。この日はクリスマス寒波が心配されていましたが、この会が終了するまでは、天も味方をしてくれたようです。「また来年会いましょう。」と笑顔で別れることができました。

平成24年8月25日、郡山少年湖畔の村で「元気だった会 Part 2」を行いました。夏休み終盤での実施にもかかわらず、多くの皆さんの参加を得て、思い出多い一日を過ごすことができました。午前中は、縦割り班でチーム対抗ゲーム大会を行い、気持ちのいい汗を流しました。ゲームの締めくくりは、お父さんたちの綱引き大会です。その迫力ある引き合いに、会場が大いに沸き上がりました。お昼はお母さんたちが作ってくれた愛情たっぷりのカレーライス。「おいしい！」と大絶賛でした。午後は、湖水浴や砂遊びで猪苗代湖の夏を満喫し、請戸の海岸



とオーバーラップしたのではないのでしょうか。子どもたちの喜ぶ顔を想像して、この会を企画・準備してきた教職員にとっても最高の一日でした。閉会式の最後に、子どもたちからのサプライズが…。感謝の気持ちを込めて歌ってくれた子どもたちの成長を感じ、目頭が熱くなりました。参加できなかった皆さんからもメッセージをいただき、学校便りで紹介しています。

これからもみんなで手を携え、心をつないでいきましょう。

